



AA日本ニューズレター

〒100-91
東京都中央郵便局
私書箱 916

AA 日本ゼネラル・サービス・オフィス TEL 03-3590-5377
〒171-0014 東京都豊島区池袋 4-17-10 土屋ビル 4F FAX 03-3590-5419

No.74

—第4回全国評議会開催—

テーマ：グループの良心を評議会へ

速報

1999年2月12, 13, 14日の3日間、東京深川、ホテルB & Gに於いて開催されたAA日本全国評議会のプログラムをお知らせいたします。

詳細については誌面の都合でお伝えすることはできませんが、全国各地域の評議員と常任理事会とのAAの将来を見据えた議論が長時間にわたり、熱くかわされたことをメンバーの皆様、AAのまわりの友人たちにご報告します。

プログラム

2月12日

AM10:00~ 受付
PM13:00~ 料理セッション
PM14:30 全体会議
PM15:00~PM18:00 全体会議
PM19:00~PM21:00 全体会議

2月13日

AM08:00~AM12:00 分科会・総論
PM13:00~PM14:00 全体会議
PM14:00~PM18:00 全体会議
PM19:00~PM21:00 全体会議

2月14日

AM07:00~PM08:00 事務受付
AM08:00~AM11:00 全体会議
AM11:00 終了

評議員

(北海道) 寺澤・広報	(関東甲信越) 浜辺・財務
(北海道) 長澤・出版	(関東甲信越) 三村・病設
(東北) 大八木・講	(中部北陸) 原田・広報
(東北) 露野・議事	(中部北陸) 平田・議事
(関東甲信越) 石井・綴	(関西) 岸本・病設
(関東甲信越) 小泉・講	(関西) 元山・財務

(関東甲信越) 木村・財務	(中四国) 中村・議事
(関東甲信越) 青木・出版	(中四国) 山崎・出版
(関東甲信越) 久力・広報	(九州・沖縄) 岩下・出版
(関東甲信越) 東濱・広報	(九州・沖縄) 松尾・務

A類常任理事

岡崎直人(代表理事) 広報担当
笹隈みさ子

B類常任理事

WSM 評議員 山宮(議長 全体サービス) BOX916 担当
今井・M (全体サービス) 企画・JSO 担当
池田 (全体サービス) 広報・専門家協力担当
小泉 (全体サービス) 財務 担当
金田 (東日本圏) 出版 担当
今井・F (西日本圏) 病院・施設担当

WSM 評議員

湯浅 国際協力担当

J.S.O.

野崎 広報担当
小宮山 評議会 担当
山本 出版・国際協力 担当

なお、評議会の前日には、常任理事会が行われましたが、同じく評議員の連絡会もプログラムをはさみ、懸案事項について検討、意見交換が行われました。

全国評議会も4回目を数え、これまでに組み上げて来た骨格に、肉付けをしていかなければならない時を向かえました。それぞれの役割の責任を感じ、AAの基本原則を再確認しながら、限られた時間を有効に活用いたしました。

以下に財務担当常任理事からの1998年の決算と今年度の方針をお伝えいたします。

【1998年度の会計処理について】

前年度は、JSOの移転や所長の病気休養という全く予測のつかなかった事態が発生し、特別献金の実施に対する

ためらいも手伝い、AA日本全体サービスの財政は相当に厳しい状況に追い込まれました。

しかし、収入面では献金額が前年度実績をかなり下回ったものの、それを上回る額の印刷物/書籍頒布収入の伸びが見られ、さらにBOX購読数の伸びもあって、再版引当金取崩し額を除く収入合計では、前年度実績を180万円以上も上回りました。

これは前回の評議会席上で確認された、「AAの書籍は読んで貰わなくては本来の価値が出て来ない、まだ苦しんでいる人にAAのメッセージを伝える手助けとして、また自分自身の回復への道しるべとしても、できるだけ多くの人に本を読んで貰うことを第一に考えるべきだ」という前向き姿勢を、メンバーから評価していただいた数字ではないかと考えます。今回の評議会では、従来、積立過剰が指摘されていた、主要書籍再版のための出版準備費用(再版引当金積立)の見直しを実行し、98年度の赤字を補填(運営資金238万円を保持)した上で新年度に向かいたいという提案が、本当に長時間の審議の末、満場一致で認められました。

【今後の取り組み姿勢について】

全体サービス活動の拡充強化のために必要と考えられる今後の支出(3人体制となったJ50人件費増大を含む)に対しても、J50と各セントラル・オフィス間の職務分担の見直し、効率化を推し進める必要性が強調された一方で、前向きな姿勢で対処して行くことが決議されました。

各オフィスにおいてAAのサービス活動の推進力として働いていただくスタッフの処遇向上は、AAが社会の一員としてしっかりと活動してゆくためにも、スタッフの一人一人に意欲的に活動していただくためにも、必要不可欠のものだという判断が示されました。

その一方で、今回実施されたような見直しを再度行うことは不可能であること、今回のような危機的状況に陥ることを避けるためにも、また中期、長期的にも安定した活動状態を実現して行くためにも、各グループおよびメンバー

の全体サービスに対する十分な理解と協力が不可欠であることが確認されました。各評議員と常任理事、オフィススタッフとが相互に協力して活動することの必要性も指摘され、実行して行こうということになりました。

【今年度の重点施策】

今回の評議会の前に行ったアンケート結果では、他の数々の貴重な意見、提案と並んで、AAのメッセージをより広く、より正しく伝えて行くためにも、ビッグブックをミーティングで使いたい、より安く、よりハンディなビッグブックを作れないか、という声が多く寄せられました。

評議会ではこうした要望に応えるためにも、現在進行中のビッグブックの翻訳改定作業に出版活動面の最優先課題として取り組んで行く方針が採択されました。

在庫のなくなったポケット版については、その完了を待って直ちに新版として出版し、再版引当金の蓄積が進んでいない(出版資金準備の出来ていない)大型版については、頒布価格を1,800円に引き下げることと決定しました。

在庫一掃計画は、夢物語ではありません。ここ数年間のビッグブック頒布が、ポケット版、大型版を合わせると年間1,000冊程度の水準で推移してきていることからみても、また、メンバー一人一人が、その計画の一端を購入という形で担うことで、大型版ビッグブックの早期発行を実現できるという意義を考えれば、決して実現不可能なことではないと考えられました。

一方、翻訳改定によって必要性が生じるであろう、12ステップの言葉を含む、日本語の表現の変更については、来年度評議会の承認という手段を待たず、わかりやすくかつ最善の表現を見出すよう最大限の努力を重ねると、出版担当常任理事の責任感のあふれる、誠意ある言葉に添えて、全面的に出版局スタッフの裁量に委ねることが確認されました。

財務担当常任理事 小泉

メッセージを伝えていくことがAAの使命です

グループ、メンバーの熱意を実現していくためにもビッグブック新刊発行準備を前向きに進めましょう。

まだ苦しんでいるアルコールクに、自分たちの経験を伝え、AAという自助グループがあること、酒をやめたい思いがあればだれにでも回復できる道があることをより多くの人に伝えたい。AAメンバーであれば誰もが抱いている思いではないかと思えます。メンバー一人一人にできることは、ミーティングやメッセージの場で自分自身の経験をありのままに話す、隣の席を勧めたり、声をかけるなど、いろいろな形で温かく迎えていくことだろうと思えます。

その一方で、AAのことをより広くより深く知ってもらうには、AAの本を読んでもらうことも重要です。AAの本がもう少し安くなり、多くの人に読んでもらえるように力を合わせていこう。これが今回の評議会でも一致した最終結論であったように思えます。

インターネット・ホームページについて



現在の世界的な流れのなか、AAも情報伝達の分野にコンピューター・ネットワークを活用して行くことが必要となっています。そこで、AA日本も常任理事会・広報委員会の責任でホームページを開設して様々な所からのアクセスに対応しています。

ホームページで案内される情報は以下のようになっています。

AA（アルコールクス・アノニマス）とは？

AAの書籍・出版物

各地域のセントラルオフィス

..... AAと連絡をとるために

全国のミーティング会場リスト

各地のイヴェント案内

ニューヨークGSO発信のAAWebへのリンク

評議会の広報分科会でも上記の内容についての、検討、審議が行われました。世界的な問題であることと、AAの経験の蓄積もまだ少ないこともあって今後の活用については、慎重に対応しなければならないでしょう。ニューヨークGSO広報担当者からの情報のいくつかを紹介します。

GSOのAAホームページは各地のホームページへのリンクは行なっていません。そして、伝統6に従い、AA以外の施設や団体へのリンクも行なっていません。提携しているかのように受け取られる可能性を避けるため、外部の機関へのリンクは行いません。GSOはアメリカ/カナダのAAのためにサービスをする所であり、ほかの国はほかの国で独自にゼネラルサービスオフィスを開設しています。それらの海外のゼネラルサービスオフィスへのGSOからのリンクは行われています。

著作権法による制約はホームページ上の資料にも当てはまります。AA出版物を守る著作権と同じです。地域のホームページがAAワールドサービスの

資料を載せたいということであれば、事前にGSOに許可を求める必要があります。

AAのことならあらゆることについて言える事ですが、ホームページにかかわる問題、たとえば自立やアノニマスの原理をどう実践するかについても、12の伝統から答えが見つかります。アルコールクスアノニマスの集まりの中で何かを決定するときは、よく情報を伝えられたグループの良心にはかかるのが普通であり、それはホームページを開くかどうかの決定についても当てはまります。地域や地区、セントラルオフィスが作成したホームページにGSOもアクセスして欲しいという依頼を受けることが、たまにですがあります。けれどもAAのGSOは各地のホームページの情報センターではありません。GSOはあらゆる問題について...これにはホームページも含まれますが、GSOに集められた経験を、いつでも分かち合っていきます。けれども何よりも大切なことは、伝統に則るということです。

地域で開くにせよ、地区やセントラルオフィスが開くにせよ、AAの経験によれば、まず委員会を作り、ホームページ開設についてあらゆる角度から検討していくことをお勧めします。もちろん伝統についてもあらゆる配慮が必要です。その内容、方針、ホームページを開き維持するにあたっての手続き等を決定する責任は、よく情報を伝えられ、考えに考え抜いたグループの良心が担って行くようお勧めします。最初の段階で、地元の共同体の良心をどう収集していくかの方法について合意をとりつけ、委員会はその進行状況をみんなにお知らせしていくことが大切です。委員会でコンセンサスが得られたならば、その所見を全グループ（地区、地域等）に伝えきちんと情報を伝えられたグループの良心による投票によって決定がなされるようにします。





技術面の問題についてはこの分野のエキスパートに相談に乗ってもらわなければならないでしょう。この技術分野のスピードが非常に早いからと言って、審議にまでスピードを持たす必要はまったくないということをお覚悟しておいてください。“ホームページチェアパーソン”を指名もしくは選出し、その人に、まかされた僕としてサービスを担う委員会/グループの責任者になってもらったらどうでしょうか。“ホームページチェアパーソン”が一人でミーティング情報の更新にまで責任を持つとしたら、苦勞が多すぎます。

以上とともに、Eメールアドレスに関する問題専門家との対応などについても、経験を伝えてもらいました。

GSOは、12番目のステップ活動が実現できるよう、AAグループ、セントラルオフィス、各地の

委員会へサービスを提供することに関わっていません。

まだ苦しんでいるアルコールに各地のAAメンバーがAAの(愛の)手を差し伸べることができるよう、私たちにどのような機会を提供できるのか、その方法をスタッフみんなをよく検討します。GSOのホームページは、それらのたくさんの方法のなかの一つのやり方でしかないのです。

この言葉のように、日本のAAも第一のものを見失わないように対処できればと考えます。

新刊好評発売中

昨年の暮れに発売が始まった ベスト・オブ・ビル の売れ行きが好調です。多分、仲間の心にじかに訴えるハイヤーパワーの働きがあるのだと思います。

まだ、読んでいられない方は早めに注文してください。また、新しい仲間へのプレゼントにも最適です。

**【ベスト・オブ・ビル】～グレープバインより
信じる心/怖れ/正直さ/謙虚さ/愛
定価 400円**

ホームページのお知らせ

N・L・62号に掲載したアドレスが変わったのですが、お知らせをすることを忘れていました。お詫びすると共に訂正いたします。(なお、BOX916掲載分は、新しいアドレスになっています。)

(<http://www4.justnet.ne.jp/^serenity/>)

第3回 アジアオセアニアサービスミーティング

わたしたちの第 - の目的 >

3月29日(月)～30日(火)シドニー：クアランティホテル

東欧でAAが定着した今、世界のAAの目はアジア・オセアニアに注がれています。まだ苦しんでいるアルコールに手助けするというAAの第一の目的を果たすチャンスがこれほど多く残された地域はほかにはありません。数多くの宗教、数多くの言語、数多くの人種が混在し、経済的にも混乱の状況にあるアジア諸国に向け、AAの第一の目的を果たす方法を話し合い、経験を分かち合うアジア・オセアニア・サービスミーティングには、わが国のほかに、韓国、香港、台湾、タイ、グアム、ニュージーランド、オーストラリアが参加申し込みを済ませています。アメリカもアドバイザーとして参加します。